

チャペル週報

およそ鍛錬というものは、当座は喜ばしいものではなく、
悲しいものと思われるのですが、
後になるとそれで鍛え上げられた人々に、
義という平和に満ちた実を結ばせるのです。
(ヘブライ人への手紙 12:11)



2007.7.9 ~ 7.12 No.11
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 7月9日(月) 神 田 部 朋 彦 (神4)
経 経済と人間 (最終回) 大洞公平 (経済学部専任講師)
-
- 7月10日(火) 院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
神 ハンドベルクワイアによる音楽礼拝
文 田 淵 結 (宗教主事)
社 大切なこと 打樋啓史 (宗教主事)
法 夏休みを前に 栗林輝夫 (宗教主事)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 鳥 居 司 (日本基督教団御影教会 牧師)
総 福 田 豊 生 (総合政策学部教授)
-
- 7月11日(水) 神 中 川 献一郎 (M2)
社 学期末にあたって 高坂健次 (社会学部教授・学部長)
法 } パイプオルガン ミニ・コンサート (法・経合同チャペル)
経 } 演奏：高橋明子 (関西学院チャペルオルガニスト)
場所：ランバス記念礼拝堂
商 中 道 基 夫 (宗教主事代行)
理 春学期をふりかえって 松木真一 (宗教主事)
総 Lalita Pathela (World Meditation Society)
-
- 7月12日(木) 神 土 井 健 司 (神学部教授)
文 春学期終了チャペルパーティ
法 Christian M. Hermansen (宣教師)
経 定期試験・夏休みを前に 竹本 洋 (経済学部教授・学部長)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 今 泉 信 宏 (宗教主事)
-

総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

あなたの夏は休みどき？

井 上 琢 智

前年収穫された稲の穂から塩水で選びぬかれた種もみは、消毒などの下準備を経て苗床に播かれ、4週間ほどで15センチほどまでに育って苗となり、田に植えられます。太陽と水と人の手を煩わせて育てられた稲は、田から水を抜く「中ぼし」を経て、出穂・登熟・成熟していきます。それが夏の季節。稲にとって夏は、休みでなく、成長の時です。

4月に入学・進級した皆さんは、7月の今、苗床で田植えを待つ苗ですか。田植えを終えて身体に栄養分をため込んでいる稲ですか。それとも、この夏休みこそが「中ぼし」の時だと満を持しているところですか。いやいや、以前から進められてきた計画に従って、すでに出穂の時期を迎えようとしている人もいるかも知れませんかし、登熟の時期だという人も、成熟の時期を迎えている人もいるかも知れませんか。なかには、これまでの生活に区切りをつけて、この夏を使って、自らの下準備にかかろうとしている人もいます。

いずれの段階にあなたがいようとも、大切なことは、人はそれぞれ希望をもち、それを実現しようとする固い志をもち、行動することではないでしょうか。でも、それだけでは不十分です。その希望を実現するためには、適切な時期を待たなければなりません。田植えの時期や中ぼしの時期を間違えると、その後の稲の生長はかないません。科学的な分析ができなかった時代にあっては、連綿と重ねられた経験や生活の知恵がその時期を知らせてくれました。しかし、自分の適切な時期を知るにはまずは自分しかありません。それもあくせくと忙しい生活を送っている日常にあっては、その時期を掴むのは困難です。日常を離れて非日常の世界に入る必要があります。夏こそ、その格好の時期でしょう。機械時計をはずし、携帯電話を手放し、アイポッドを耳から外し、書物さえ手放して、文明の利器のない世界に入りませんか。体内時計、水の音、鳥の声、風のささやきだけを頼りとする、沈思黙考の世界に入りませんか。そのような夏は、あなたにとって夏休みではなく、次のステップのための貴重な下準備となるでしょう。大学時代にしかできない貴重な経験になると思うのですが。

(経済学部教授・副学長)

ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のミニコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

7月9日(月) 関西学院ゴスペルクワイア ” Power Of Voice ”
12時50分から13時20分まで、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて。

今の世界の「人権」を考えるフィルムセッション(第4回)

アフリカの現実と人権の理念 - 「民族紛争」から見えてくるもの -
『ホテル・ルワンダ』(テリー・ジョージ監督作品)を観る

と き: 7月9日(月) 15:15 ~ 18:30

と ころ: 関西学院大学図書館ホール

トーカー: 望月康恵(法学部)、亀井伸孝(社会学研究科)

ナビゲーター: 阿部 潔(社会学部)

主 催: 関西学院大学人権教育研究室、吉岡記念館企画

< 一般公開・参加無料 >

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎月第2水曜・第4金曜にチャペルアワーを開催しています。

7/11(水) 18:00 ~ 18:20 1405教室

【メッセージ】水曜日 樋口 進(宗教センター宗教主事)

金曜日 田淵 結(大学宗教主事)

春学期の「チャペル週報」は本号が最終号となります。授業期間中毎週月曜日発行の本紙には、各学部のスケジュールほか、教職員によるエッセイなどを掲載しています。この欄は執筆者のお人柄や読者へのメッセージに触れることが出来る場です。各学部のチャペルとともに、あなたの心に何かを残すことができれば幸いです。

秋学期の発行は9月25日(火)からです。よい夏休みを!